

2024-2025 年度  
国際ロータリーのテーマ



2024-2025 年度 RI 会長  
ステファニー A. アーチック

第 2500 地区ガバナー  
小谷 典之(帯広西 RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO  
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

# 2024 ~ 2025 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2024.8.20 (火)  
第 6 回例会  
通算第 3,122 回

第66代会長：遠藤 和之  
副会長：池田 幸司  
幹事：有田 昭宗  
編集責任者：公共イメージ委員会  
編集担当：白木 剛

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)  
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)  
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内  
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571  
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

会員増強・新クラブ結成推進月間

本日のプログラム

第 1 回クラブフォーラム(会員増強選考担当)

次回の予告

8 月 27 日(火) 夜間例会

## 前回例会の記録 2024.7.30(火) RI2500 地区ガバナー公式訪問

□斉唱 国歌、奉仕の理想  
□司会 播本 雅津子 SAA  
□ビジター

RI 第2500地区

ガバナー

第2分区ガバナー補佐

地区副幹事

地区副幹事

地区副幹事

小谷 典之 様

猿谷 繁明 様

北川 勝啓 様

郷 清 様

所 輝泉 様

□ゲスト なし

□メニュー 幕の内弁当

□出席

会員 53 名 出席 31 名 出席率 58.5%

□出席率訂正

前週 64.2% 前々週 64.2%

□欠席者 22 名

上倉、家村、和泉、岡田、小田切、小野寺、川瀬、

木内、桑原、坂田、三瓶、高橋(伸)、竹内、寺澤、

中島、野田、東野、堀江、村上(勝)、吉田(次)、

吉田(肇)、和田 各会員

□出席規定免除 0 名 内出席者 0 名

□メイクアップ報告

7 月 16 日 有田、川瀬、水間 各会員

7 月 23 日 大野、長谷川(良)、若沢 各会員

□ニコニコBOX

◎ガバナー公式訪問ありがとうございました

遠藤会長、有田幹事

◎小谷ガバナーをはじめ地区役員の皆様、よ

うこそ名寄へ！本日はありがとうございました

池田副会長

◎寸志 小谷ガバナー

◎ボーイスカウトへの協賛金お願いします

笠原会員

### ■会長挨拶及び報告 遠藤 和之 会長

本日の例会は RI2500 地区小谷典之ガバナーをお迎えしての「公式訪問例会」です。小谷典之ガバナーはじめ、第 2 分区猿谷ガバナー補佐、3 名の地区副幹事(北川、郷、所)皆様の訪問を心よりご歓迎申し上げます。

先ほど 10 時 25 分より東照寺の「名寄ロータリー資料室見学」、その後、「会長・幹事懇談会」、終了後 11 時 25 分からの「意見交換会」では、ガバナーから会員増強と DEI についての確なアドバイスをいただきました。

特に会員増強は「会長自ら先頭に立って本気の行動してください」とご指導受け、一段と気が引き締まった所です。

ここでロータリーの友 7 月号、「小谷ガバナーの横顔」の一部を紹介させていただきます。

職業分類は泌尿器科医、1962 年 2 月 20 日生まれ、典俊会帯広泌尿器科理事長・院長、2009 年帯広西 RC 入会で創立以来 2 人目のガバナーとして就任されております。

関東の強豪野球部出身で甲子園優勝の経験もあるということです。自分を表す三つの単語では、人情派、寂しがり屋、好奇心旺盛と掲載されました。ベテラン会員から信頼も厚く、入会間もない会員からも大変慕われ、潤滑剤の存在とも紹介されました。

私も少しの時間でしたが、小谷ガバナーの人柄に触れて、その潤滑剤を処方してもらいたくなりました。

ガバナー公式訪問は、7月8日豊富、稚内南から始まり、9月26日までびっちり続き、多忙な日々となると思いますので、小谷ガバナーにおかれましては、お身体に十分お気をつけてご活躍されますこと心よりお祈り申し上げ歓迎の挨拶とさせていただきます。

■幹事報告 有田 昭宗 幹事  
理事・役員会報告（7月23日(火)開催）

1. 長谷川良雄会員より、出席規定適用の免除申請がございましたので、これを受理しました。
2. 片平会員、寺澤会員からの退会届が理事会にて正式に承認されました。
3. 三津橋職業分類委員長より、職業分類表が提出され承認されました。8月中に会員の皆様に提供させていただきます。

幹事報告

4. 笠原青少年奉仕委員長より、この後ご報告がありますが、8月から名寄ボーイスカウト支援事業の一環として協賛金をお願いいたします。3,000円となります。
5. 次週8月6日(火)・次々週8月13日(火)は「休会日」となります。お間違えのないようお願いいたします。
6. ガバナー事務所より、秋の「第22回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届いています。各テーブルに配布していますので、ご興味のある方は幹事までご連絡ください。

■第2分区ガバナー補佐挨拶

RI第2500地区 第2分区ガバナー補佐 猿谷 繁明 様

士別・中頓別、そして名寄・枝幸、明日から美深と第2分区は終わりますが、ガバナーはこれからが大変です。あと3分の2の地区を回らないといけません。健康に留意させていただきたいです。



地区副幹事の皆様も本日はお見えです。来られた車にはしっかりとロータリーのPRがされていますので、お見掛けしたら手を振ってあげてください。



ガバナーは職業柄食事が早いので、本当に健康に留意していただきたい。

メンバーの皆様はオリンピックで寝不足だったり、暑い日が続きますので体には十分留意していただきたいと思います。

今日は本当にありがとうございます。



# ■ガバナー記念講演

RI第2500地区 ガバナー 小谷 典之 様



### 学歴 職歴

1962年	2月20日 稚内市生まれ
1974年	天塩小学校卒
1977年	岩手県久慈中学校卒
1980年	神奈川県立平塚江南高校卒
1986年	札幌医科大学医学部卒
1996年	帯広泌尿器科開院
2006年	とかち泌尿器科開院

### ロータリー歴

2009年	4月 帯広西RC入会
2011年	健康増進委員長
2013年	新世代奉仕担当理事
2015年	出席委員長
2017年	副会長 副幹事
2018年	幹事
2019年	会長/ミニー
2020年	会長エレクト
2021年	会長(帯広西RC創立50周年)
2022年	2500地区ガバナー/ミニー
2022年	2500地区DEI推進委員会委員長
2023年	2500地区ガバナーエレクト



### 2024~25年度 国際ロータリー会長

ステファニー アーチック氏

コンサルティングと研修を専門とするDoctors at Work LLC社の共同経営者兼最高執行責任者

ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ学の博士号を取得

ベトナムで小学校建設を援助  
ドミニカ共和国で浄水器設置を援助  
理事、財団管理委員、RI戦略計画委員長、財団100周年祝賀委員長を歴任  
ロータリー財団メジャードナー、通訳友の会会員

## RI会長テーマ

### 「The MAGIC OF ROTARY」

#### 「ロータリーのマジック」

### 「The Magic of Rotary」

「誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけでポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法→魔力)を生み出すのです」

- ### RI会長 イニシアティブ
- ① 最優先課題は会員増強を図る行動計画を推進すること  
~3-Years Rolling Target / Plan(3年間の目標と計画)
  - ② ロータリーのマジッククラブでの体験を魅力的なものとする  
~ロータリーの行動計画、ロータリーの強さを維持するため
  - ③ 積極的な平和を通して分断された世界を癒やすこと  
~4つのテストの重要性:ピースホール(平和の塔)プロジェクトの推進
  - ④ 継続性  
~前任者や後任者と協力すること、クラブが取り組んで来たことやクラブに根付いていることに目を向けること

- ### 年度目標
1. 行動計画を前進させる
  2. 平和を優先する
  3. ポリオの根絶
  4. 継続と変化のバランス
  5. DEI推進

- ### 1. ロータリー行動計画
- ロータリーの新しいビジョンの実現に向け、新たな行動計画の土台となる4つの優先事項
1. より大きなインパクトをもたらす
  2. 参加者の基盤を広げる
  3. 参加者の積極的なかわりを促す
  4. 適応力を高める

- ### 2. 平和を優先する
- ① 平和を世界に広げるには、自分自身の中に平和を見出さなければならない
  - ② 思いやりある行動を取ることで、不安や落ち込んだ心を和らげ、社会的なつながりを効果的に促すことができる
  - ③ 2025年2月20日ロータリー会長主催平和会議開催  
イスタンブールにあるパチエシエシエ大学との提携による最も新しいロータリー平和センターの創設祝う

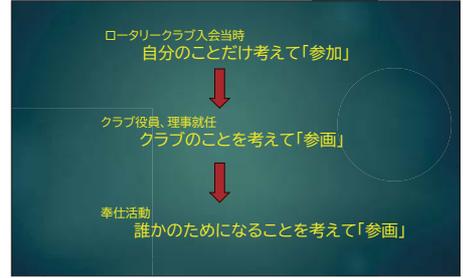
- ### 3. ポリオ根絶
- ① ポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達
  - ② 地区のポリオプラス・ソサエティへの参加

- ### 4. 継続と変化のバランス
- ① 継続と変化のバランスを取ることはロータリー行動計画の原動力
  - ② クラブがよりよくなるために変化し、ロータリーの強さを維持できるよう、行動計画を推進
  - ③ クラブのリーダーが創造的に考え、既存会員と将来の会員のために魅力的な体験を生み出せるよう後押し

- ### 5. DEI推進
- ① 行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎える
  - ② DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなる
  - ③ とともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができる
- 「D:誰もが」「E:笑顔で」「I:居心地のいいクラブ」

### 最後に

家に帰ったら、「ロータリーのマジック」を使って世界を変えていきましょう



### 奉仕する喜びについての名言

「与えることは最高の喜びだ。  
他人に喜びを運ぶ人は  
自分自身の喜びと満足を得る」

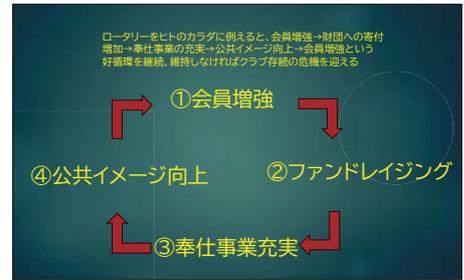


by ウォルト・ディズニー (ハリウッドRC)

## 2024-25年度 地区スローガン

「ロータリーに参画しましょう！  
誰かのために、あなたのために、自分のために」

ロータリアンとして単なる「参加」ではなく、  
企画から意思決定のプロセスまで主体的に  
ロータリーに「参画」しましょう！



- ① 女性会員ゼロクラブゼロを目指しましょう — DEI推進 —
  - ② 年次寄付ゼロクラブゼロを継続しましょう — PHS会員、PPS会員増加 —
  - ③ 奉仕活動ゼロクラブゼロを目指しましょう — EPN —
  - ④ ロータリーの公共イメージを認知し、さらなる向上を目指しましょう
- ①会員増強 ②ファンドレイジング  
④公共イメージ向上 ③奉仕事業充実

## 国際ロータリーの変化

I 3年目標と地域計画の実施  
II 研修(Training)→学習(Learning)

### 3か年の目標 (3-year Rolling Goals)

メルボルンで開催された2023年国際大会後、理事会は、ロータリーの全レベルにおいて**継続性を築くことの重要性**、**3年目標を設定することの価値**、**目標達成のための地域計画(ロータリーの行動計画を軸とする)を実施するための戦略**について協議した。

- ### 水野功 RI理事からの要望
1. 各クラブは「クラブセントラル」に目標数値を記入する
  2. 各クラブは毎年計画の達成度を検証し、次年度以降の目標を再設定する
  3. 地区はG、GE、GN  
クラブはP、PE、PN、理事会との議論が必要
  4. 目標は「ロータリーの行動計画」が基準となる
  5. アーチックRI会長は地区ごとに純増100名、4~5クラブの新設を目標としている

- ### 2024-25年度 地区活動方針
- ① 女性会員ゼロクラブゼロを目指しましょう — DEI推進 — (Diversity: 多様性, Equity: 公平さ, Inclusion: インクルージョン)
  - ② 年次寄付ゼロクラブゼロを継続しましょう — PHS会員、PPS会員増加 — (PHS: ポールハリスソサイエティ 毎年1000ドル以上の寄付) (PPS: ポリオフラスソサイエティ 毎年 100ドル以上の寄付)
  - ③ 奉仕活動ゼロクラブゼロを目指しましょう — EPN — (EPN: ポリオ根絶活動)
  - ④ ロータリーの公共イメージを認知し、さらなる向上を目指しましょう
  - ⑤ 3年間の目標と計画を実践しましょう

- ### 2024-25年度 地区活動内容
- ① ガバナー公式訪問時、空き時間を利用して、各分区の地元中学校にて「性感染症と避妊の大切さ」をテーマに講演会を開催する
  - ② 現在、10~20歳代の女性の12~15%が貧困を理由に生理用ナプキンを購入することができない、いわゆる「ナプキン難民」が増加している。そこで地区全体で中学校、高校に対し、アンケート調査を行い、生理用ナプキンを供給する(昨年度、帯広RAC、帯広西RC共同事業として取り組んでいる)
  - ③ こうした奉仕活動は地区に女性会員のみで構成された「母子の健康増進委員会」を新設し、計画、実行する。

### I Training(研修)→Learning(学習)

TrainingからLearning だって? 何だそれは?

Training (列車の意)	Learning (稽古、練習の意)
<ul style="list-style-type: none"> <li>敷かれたレールの上を一直線に走るのみ</li> <li>ゴール(達成度)は指導者の力量に左右される(指導者を超えられない)</li> <li>受講者の意思は無視されがち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導者と受講者が対等</li> <li>知識の伝達ではなく、参加者側からの自己研鑽</li> <li>受講者の意思を尊重</li> <li>知識よりも知恵を得る</li> <li>単的な結論を求めない</li> </ul>

### I Training(研修)→Learning(学習)

研修リーダー → ラーニングファシリテーター

地区チーム研修セミナー → 地区チームラーニングセミナー (DTIS) (DTLS)

会長エレクト研修セミナー → 会長エレクトラーニングセミナー (PETS) (PELS)

地区研修協議会 → クラブリーダーシップラーニングセミナー

### 2024年

7月21日(日) 米山記念奨学会セミナー ロータリー財団セミナー

10月12日(土) 地区大会(1日目) ホテル日航ノースランド帯広 記念ゴルフ大会 帯広国際カントリークラブ → ポリオ根絶募金活動 → リーダーラーニングセミナー開催 菅原裕典氏による3年間の目標についての講演

10月13日(日) 地区大会(2日目) 帯広市民文化ホール ホテル日航ノースランド帯広

10月20日(日) ロータリー財団補助金管理セミナー 北海道ホテル

### 2025年

4月26日(土) RYLAセミナー(1日目) 中札内村  
4月27日(日) RYLAセミナー(2日目) フェリエンドルフ

5月10日(土) Lady Go 北海道ホテル

【問題】 「老太 狸暗」という漢字が読めますか?

【解答】 「ロータリアン」と読みます そのココロは、

【老】: クラブの将来にはまったく関心がなく、自分のことだけに執着している人  
【太】: 自分が得をすることだけに専心していて、まるで行動(寄付等)が伴わない口先だけの人、シコチュー(自己中心)  
【狸】: クラブ、地区等の活動には参加せず、ただ汗をかかないようにふるまう狡猾な人  
【暗】: その人がいるだけで周囲が暗くなるような負のオーラを持った人

このような人が好んで集まるクラブには将来はありません  
このような人をクラブの中間に据えてはいけません  
皆さんは、自クラブを良い方向に導いていく水先案内人です 責任を果たしましょう!

5年後、10年後のロータリークラブを見据え、  
「ロータリーのマジック」を具現化しましょう。

### ■会長謝辞 遠藤 和之 会長

貴重なるご講演ありがとうございました。今年度地区スローガン『ロータリーに参画しましょう。誰かのために、あなたのために、自分のために』を基本に DEI を推進し、地区活動方針『会員増強、ファンドレイジング、奉仕活動、公共イメージアップ』を念頭に名寄 RC 会員一同、一致団結して邁進したいと思います。

残りの公式訪問大変激務だと思いますが、お身体にお気をつけてくださいますことお願い申し上げます、謝辞とさせていただきます。

本日はガバナー公式訪問誠にありがとうございました。

### ■委員会・その他報告 青少年奉仕委員会 笠原 裕治 委員長

先ほどの幹事報告にもありましたが、本年度もボーイスカウトの協賛金 3,000 円を、8 月からお願ひすることが理事会で承認されましたので、会員の皆様におかれましてはご協力のほどよろしくお願ひいたします。

2024-2025 年度  
国際ロータリーのテーマ



2024-2025 年度 RI 会長  
ステファニー A. アーチック

第 2500 地区ガバナー  
小谷 典之(帯広西 RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO  
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

# 2024 ~ 2025 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2024.8.27 (火)  
第 7 回例会  
通算第 3,123 回

第66代会長：遠藤 和之  
副会長：池田 幸司  
幹事：有田 昭宗  
編集責任者：公共イメージ委員会  
編集担当：白木 剛

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)  
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)  
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内  
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571  
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ 会員増強・新クラブ結成推進月間

本日のプログラム 夜間例会

次回の予告 9月3日(火) 第2回クラブフォーラム(雑誌・広報担当)

## 前回例会の記録 2024.8.20(火) 第1回クラブフォーラム(会員増強選考担当)

- 斉唱 国歌、奉仕の理想
- 司会 播本 雅津子 SAA
- ビジター なし
- ゲスト なし
- メニュー ハヤシライス
- 出席  
会員 53 名 出席 34 名 出席率 65.4%
- 出席率訂正  
前週 64.2% 前々週 66.0%
- 欠席者 18 名  
上倉、池田、和泉、小野寺、木内、桑原、坂田、三瓶、  
中島、野田、東野、堀江、松前、真鍋、村上(勝)、  
吉田(次)、吉田(肇)、和田 各会員
- 出席規定免除 0 名 内出席者 0 名
- メイクアップ報告  
7月30日 小田切、川瀬、高橋(伸)、竹内  
各会員(名寄 RAC)

- 誕生祝い  
和田(16日)、和泉(29日)、  
長久(29日) 各会員

- 健康バッジ 長久会員  
稲場(33年)、奥田(13年)、水間(5年)、  
山田(5年)、佐々木(1年) 各会員



左から、佐々木会員、山田会員、水間会員、奥田会員、稲場会員

- ニコニコBOX  
◎健康バッジ(33年) 稲場会員  
◎健康バッジ(13年) 奥田会員  
◎健康バッジ(5年) 水間会員、山田会員  
◎健康バッジ(1年) 佐々木会員  
◎岡田会員入会ありがとうございます  
遠藤会長  
◎クラブフォーラムトップバッター三津橋委  
員長ありがとうございました 遠藤会長  
◎ちょっと良いこと 大野会員、高橋(直)会員  
竹内会員、三津橋会員

### ■会長挨拶及び報告 遠藤 和之 会長

7月30日(火)の小谷ガバナー公式訪問以来の3週ぶりの例会です。この間パリオリンピックが開催され11日に閉幕しました。

海外開催の五輪では史上最多のメダル獲得数で、金20、銀12、銅13の総数45個です。メダルを獲得した競技は16に及び、『初』がつく種目のメダルも多かったことが成果に繋がっていて、日本のスポーツの多様性が証明されるオリンピックとなりました。4年後のロサンゼルスオリンピックでは名寄出身選手の活躍を夢見ています。

話は戻りますが、ガバナー公式訪問は大変緊張しましたが、猿谷ガバナー補佐をはじめ会員の皆様のお陰で無事に終わることができました。ありがとうございました。

実は小谷ガバナーは翌日、天塩と枝幸を公式訪問するというので、あの日名寄にお泊りになり、猿谷ガバナー補佐主催の懇親会に、若い会員と参

加をさせていただき、会員増強、DEIについて夜の部でも懇談させていただきました。私もそうですが、きっと若い会員には刺激が入り、これからの活動に役立つことと期待しています。

8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。本日、新会員の入会式をこの後させていただきます。岡田伸一会員、改めましてクラブを代表してご歓迎申し上げます。岡田会員が入会いただき、現在会員数は53名です。当クラブに早く溶け込んでいただけるように、全会員でサポートしていきたいと思えます。会員の皆様どうぞよろしく願います。

そして、本日は「第1回クラブフォーラム(会員増強選考委員会担当)」三津橋委員長より願います。私が入会したのが2005年8月30日でその時6名が入会し、現在私を含めて藤田会員、松前会員の3名が残っています。当時坂田会員の熱心なお誘いのお陰です。

会員増強、退会防止は毎年会長が年度当初、目標の一番に掲げています。魅力ある楽しいクラブづくり、誇りが持てて居心地の良いクラブづくり、でも会員の皆様が健康で元気でないとこの目標は達成できません。当クラブには、幸いにお医者さんや看護教授、薬剤師、鍼灸、ペットの健康を見てくれる獣医と、元気にしてくれる職業の方が多数いられます。これだけ見ても魅力ある方がいらっやいます。

どうかこの魅力あふれるこのクラブのことを、少しだけ世間話のなかでお話しをしていただけないでしょうか。その中でポリオの話題でもしていただけると、もっとロータリーの輪が広がっていくのではないのでしょうか。

日曜日の読売新聞にガザの保健当局から、ワクチン接種していない生後10か月の乳児が、ポリオに感染した記事を目にしました。ポリオ確認は25年ぶり、ガザは水道、衛生施設が壊滅状態で、定期的な予防接種も中断されているということです。

根絶まであと少しと言われていたポリオ、戦争でまた子供たちが危険にさらされています。私たちが現場に行くことはできません。遠く離れた地で今できることは認識向上と資金調達です。どうか皆様ポリオプラスソサエティにご理解をお願い申し上げまして挨拶にさせていただきます。

## ■幹事報告 有田 昭宗 幹事

1. 10月12日(土)、13日(日)に帯広で開催されます「地区大会」のご案内です。各会員に

FAXで先週の金曜日にご案内しました。申込の締切日は8月28日(水)となります。FAXでご返信、又は各テーブルにある一覧表にご記入していただくようお願いいたします。

2. 来週の8月27日(火)17時15分から、「第4回理事・役員会」を開催します。出欠の返信締切日が8月22日(木)までとなりますので、よろしく願います。
3. 2023-24年度の地区大会報告書ならびに、ライラセミナーの報告書(DVD)が届きました。東照寺資料室に保管いたしますので、必要な方は随時ご覧ください。
4. 小谷典之ガバナー公式訪問例会の集合写真が出来上がりました。今週・来週と回覧いたします。必要な方はお名前を記入して申し込みください。
5. 8月のロータリー・レート、1\$ = 154円。

## ■新入会員入会式

北星信用金庫 理事長

岡田 伸一 新会員の自己紹介

本日は伝統ある名寄RCの会員にさせていただき、大変光栄に思っています。

地域の金融機関として、今後も地域のために、そして皆さまの幸せのために、皆さまと交流を図りながら、地域のために奉仕をしていきたいと考えております。今後ともよろしく願います。本日はどうもありがとうございました。



## ■第1回クラブフォーラム(会員増強選考担当)

会員増強選考委員会 三津橋 英実 委員長

ロータリーにとっての会員増強は、クラブ発展の第一歩であることは間違いのないと思います。これはあらゆる組織にとって人数はとても大きな力になるからです。

7月30日(火)にRI第2500地区の小谷典之ガバナーの「公式訪問」がありました。

その時の「意見交換会」のテーマは『会員増強』でした。小谷ガバナーはロータリーの会員が減少していること、それはそのまま会費の減少、寄付の減少につながり、ロータリーの活動に影響が



出ることから、会員増強がとても大切だとお話されました（話の中にライオンズの会員を二重に入ってもらおうとか、引き抜くということまで、そこまでしなくてもと思います）。

「ガバナー活動方針」でもロータリーを人の体にたとえて、会員増強が財団への寄付増加につながり、奉仕事業の充実し、ロータリーの公共イメージが向上し、それが会員増強につながる好循環につながると書かれています。これが維持できなければ、近い将来、クラブ存続の危機を迎えるだろうとまで言っています。

「地区活動方針」第1番目に「女性会員がいないクラブをゼロにしましょう」が挙げられています。それは DEI 推進につながるの考えです。

DEI …何度聞いても覚えられないのでおさらいすると、Diversity（ダイバーシティ：多様性）、Equity（エクイティ：公平さ）、Inclusion（インクルージョン：包括）。DEI 推進の象徴が、女性会員増強の推進につながるということだと思いません。

今回のクラブフォーラムでは有田幹事から、2020年会員増強委員長の村上会員が行った「会員満足度アンケート集計」の資料をいただきました。とてもしっかりした資料でとても面白く参考になりました。

全体に言えることは、ほとんどの会員がロータリー会員であることに満足していることがわかります。会員はお互いに思いやりを持っているということや、クラブを通じて人脈が作れるという項目で、そう思うの点数が高いのはロータリーの本質を示していると思います。

「ロータリーの会員であることの価値を友人も認めている」という項目が、どちらともいえないが多いのは、今のロータリーの世間の評価を示しているのかと思います。

ひと時代前は、やはりロータリーのイメージはもっと高かったように感じます。これは逆にロータリーに入会する敷居が低くなって、誰もが入れて奉仕の精神を共有できる良いこととも言えます。

意見として面白かったのは、「他のクラブとの違いは、パーティ券等を売らなくていいのがロータリーなんだよ。」というのがありました。これは僕も同感です。

このアンケートと同じ内容でアンケート作り、皆さんに答えていただき、何か変化してことがあるかを見てみたいと思います。これからの会員増強の良い資料になると思います。

資料を作成した村上会員、提供していただいた

有田幹事長、ありがとうございました。

さて、もう一度、会員増強はなぜ必要かを考えてみました。

- 1) 会員増強自体はロータリーの目的ではありませんが、ロータリーの活動を継続して発展させていくには会員増強が必要です。
- 2) 新会員が入会することで、クラブが活性化します。
- 3) 新会員が入会することで、現会員にとってもロータリーを学びなおす機会になります。
- 4) 新会員の増強は、クラブの活動を地域に広げることによって有効な手段です。

そのためにもどのような方法があるかを考えました。

1. 会員増強に成功しているクラブを学ぶことがあります。ただそのクラブの背景、都市部のクラブ、田舎のクラブ、色々あるので、名寄と同じ条件のクラブで成功しているクラブをマネする。
2. あらゆる年代、女性も含めしっかりした志を持った人を探し推薦する。
3. 衛星クラブの設立、ローターアクトの活性化をはかる。

ネットで検索するといろいろ出てきます。

- クラブの長所をすべてリストにする
- 入会候補者のリストを管理する
- クラブの強みを知る
- 会員増強をクラブの最優先にする
- 若いロータリアンの意見を求める
- 地元のボランティアにアピールする
- 奉仕を強調する などなど

普通ではありますが有効性があるかは少し疑問です。

小谷ガバナーも言っていましたが、会員増強の一番大事なのは“会長”だと。私は“会長”だけではなく、“会員全員”が常に会員増強を考えることが大事だと思います。

思い出しましたが、中央整形外科の坂田先生は、診療してもらいに病院に行くと、治療より先に「あんた、ロータリーに入れ」と何度も言われました。会員一人ひとりがこれくらいの意識をもってると、増強の大きな力になると考えます。少なくとも、ロータリーという言葉が頭に残ります。もしロータリーかライオンズかと考える人がいたら、頭に残っているロータリーを選んでもらえると思います。

これはという人がいたら「ロータリーに入りましょう」と口癖のように言うのはどうでしょうか。名付けて『坂田式会員増強法』。

もう一つは、ロータリーの本質を会員皆さんが体現していく努力が必要だと考えます。

ロータリーには素晴らしい言葉がたくさんあります。その中でも「四つのテスト」は素晴らしい言葉だと思います。この言葉はアメリカの大恐慌の時、1930年代にハーバード・J・テラーという人が、傾いた会社を任された時に、会社の倫理を言葉にしようとして100語からなる文章をつくり、長すぎるとして「七つのテスト」を作り、それでも長いと四つにまとめたのが、この「四つのテスト」です。

1954年にこの「四つのテスト」は、著作権をRIに移譲されました。

この90年も前の言葉は古いと思いますか？私は全く古びていないと考えます。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

(この公平は原文ではフェアという言葉で、公正かのほうが良いと言う解釈もあります)

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

長い年月を超えて残ってきた言葉は、今をそのまま映したり、そのまま通用するものです。

申し訳ありませんが、私は「SDGs」とか「DEI」という言葉が嫌いです。嫌いというより大嫌いです。

言葉自体の意味を否定しませんが、その言葉を利用して、自分の利益を誘導することが本当にたくさん見受けられるからです。政治家もその利権に群がる企業も多く見受けられます。利権、そのために世の中が、その言葉を使って曲げられていくことが気持ち悪いからです。

それと比べてロータリーの言葉は、時代を超えて今も生き続けています。この言葉を実行することで必ず世の中が良くなっていき、自然と自分も良くなっていくと信じます。

この「四つのテスト」をロータリアンのすべてが実行できたとしたら、自ずとそれは地域のなかでロータリークラブの価値が上がり、ロータリーの精神をたくさんの方が認識してくれるはずですよ。

その時に、アンケートにあった「ロータリー会員であることの価値を友人も認めている」という項目が、そう思うという回答が上位になる時だと考えます。

私が考える、会員増強ファイナルアンサーは、

1. 会員全員が『坂田式会員増強法』。人に会ったときに「ロータリーに入ろう」と誘う。
2. 会員がロータリー精神を理解し、実行、具現

化していき地域を変化させる。

これが、遠いようで一番近い、会員増強の道ではないでしょうか。

そして遠藤会長の方針にあるように、「どこであつてもやあ言おうよ」、「見つけたときには、おいと呼ぼうよ」が、たくさんの人に言えるように、会員一人ひとりが会員増強を進めていってほしいと考えます。

「ロータリーマジック」いい言葉ですよ。

お東さんの法語カレンダーというのがあって、去年から机の壁にかけています。

例えば1日目は「他人と比べず、焦らず、あきらめず」みたいな簡単な言葉が書かれています。

でも31日が「いのち、みな、生き、らるべし」と書かれています。らるべしの意味が分からん、わからんから、一年そのまま31日のまま壁にかけたままでした。

先日、古文の文法を調べてみました。らるには四つの意味、受け身・可能・自発・尊敬がある。べしは六つ、推量・意志・可能・当然・命令・適当がある。色々調べて、「すべての命は生きることができる」ということにしました。

ついでに「いのちみな生きるべし」という小冊子を買って読んだら、そこでは「私たちを生かす命は、どのような命であっても、みな生きることのできる命なんだ」ということでした。言葉そのものはそのまま、やっぱりわからんです。毎日、毎朝、机に向かったときに考えました。

そして今回のロータリーの会員増強と同時に考えていた時、「すべてのロータリークラブは、みな生きることのできるクラブなのだ」と置き換えてみました。ロータリーが生きるとは、ロータリーの精神を広げ実行していくことなのではないか、命が生きるとは、そのいのちの本質を活かす、使うことなのではないかと、思うに至りました。いのちが自ら本当のことを生きたいと願うように、ロータリーの精神もまた広がりた、実行してほしいと願っている。そんな気がします。

つたない解釈ですが、一年、壁を見続けて出した答えです。

## ■委員会・その他報告

### 長谷川 良雄 会員

名寄RC創立以来、ボーイスカウトに対し賛助会員として、ご寄付をいただきありがとうございます。